



犬用 肝臓サポートは、肝疾患にともなう高アンモニア血症を呈する犬に給与することを目的として、特別に調製された食事療法食です。この食事は、消化性の高い良質なタンパク質を適切な量に調整しています。また消化性の高い炭水化物を使用し、銅の含有量を制限*1するとともに必須脂肪酸や亜鉛含有量を調整しています。

この食事療法食の対象



● **主に高アンモニア血症をともなう慢性肝炎**
余剰のアンモニアの発生を低減するために、アンモニアのもととなるタンパクの量を適切な量に調整した食事が推奨されます。

● **銅蓄積性肝疾患**
胆汁うっ滞による肝細胞内および間質への銅蓄積に配慮し、銅の含有量を制限*1するとともに亜鉛を増強*4しています。



また、発酵性食物繊維が腸内細菌に利用されて生成される短鎖脂肪酸が腸管内pHを低下させ、アンモニアが吸収されにくいアンモニウムイオンになり、さらにpHの低下が腸管内輸送を促すことにより、糞便中へ排泄されることが期待できます。

● **尿酸アンモニウム結石症**
尿酸のもととなるプリン体の含有量の少ない食事が推奨されます。

*継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。



● **肝性脳症(慢性的な肝疾患や門脈シャントによって起こる)** ● **門脈シャント** ● **肝不全**
肝性脳症は慢性的な肝疾患や門脈シャントによって血中に有害な物質が蓄積することによって起こります。主な原因はアンモニアなどタンパク質の分解生成物と考えられており、食事のタンパクの量を適切な量に調整することが推奨されます。



門脈シャントでは、門脈圧が亢進して血管外へ水分が流出するため、食事のナトリウム含有量を適切な量に制限することが推奨されます。本製品ではナトリウム含有量を制限*3しています。

成分		単位/400kcal	
タンパク質	17.5g ↓	銅*1	0.81mg ↓
脂肪	11.3g	亜鉛*4	16.17mg ↑
食物繊維	8.1g ↑	ナトリウム*3	0.13g ↓
灰分	4.0g	EPA+DHA	—
水分	172.5g	L-カルニチン	32.3mg ↑
炭水化物	58.8g	タウリン	0.51g ↑
カルシウム	0.9g	アルギニン	—
カリウム	0.73g ↑	ビタミンE	67.4mg ↑
リン	0.65g	ビタミンC	21.56mg ↑
マグネシウム	0.09g	ビタミンB群	11.31mg
鉄	8.09mg		

↓やや制限 ↓↓制限 ↑やや強化 ↑↑強化



規格：200g

代謝エネルギー ... 148kcal/100g*2

1日の給与量の目安

成犬の体重 (kg)	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	30	40
標準	150g	245g	330g	405g	480g	545g	610g	675g	735g	790g	1065g	1315g
調整範囲	最大	185g	305g	410g	505g	595g	680g	765g	840g	915g	990g	1330g
	最小	110g	185g	245g	305g	360g	410g	460g	505g	550g	595g	800g

ここに表示されている給与量はあくまでも目安です。個体差や活動量に応じて最大値と最小値の範囲内にて調整を行ってください。

使用が推奨されない病態等

- **妊娠/授乳期、成長期**
タンパク、リン、銅などが不足するため推奨されません。
- **軽度肝炎や空胞性肝障害など**
軽度肝炎や空胞性肝障害などでは、肝臓の回復のためにタンパク質がむしろ通常よりも多く必要となります。このような場合、タンパク質を制限した本製品は推奨されません。

原材料

米、コーン、コーンフラワー、鶏肉、鶏レバー、サンフラワーオイル、乾燥卵白、セルロース、ビートパルプ、フラクトオリゴ糖、マリーゴールドミール(ルテイン源)、ミネラル類(Zn, Ca, P, Mg, Na, K, Cl, Fe, Cu, Mn, I)、増粘多糖類(カラギーナン、キャロブ)、アミノ酸類(タウリン、L-カルニチン)、ビタミン類(C, コリン, E, B1、ナイアシン、パントテン酸カルシウム、D3、B2、B6、葉酸、ピオチン、B12)
※調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

追加情報

- 本バラエティーにはドライタイプもあります。
- 給与期間は肝疾患の原因および肝細胞の再生能力などの違いによってさまざまです。
- 慢性疾患の場合には、生涯にわたる給与が必要となることがあります。
- 食後の肝臓負担を軽減させるためには、1日の給与量を少量ずつ数回に分けて与えることが推奨されます。
- 軽度の脂肪肝では、「犬用 消化器サポート(低脂肪)(ドライタイプ、ウェットタイプ)」もあります。
- 軽度肝炎や空胞性肝障害などでは、良質なタンパク質を適量含んだ栄養バランスのとれた食事が推奨されます。ウェット製品では「犬用 セレクトプロテイン(チキン&ライス)」や「犬用 セレクトプロテイン(ダック&ライス)」があります。
- 本製品の各適応に対して選択いただける他のバラエティーについては、「疾病からみる適応表(P.7, P.8)」をご覧ください。